

技術系VB売上高成長率

トップはHEROZ

トーマツ調べ

売上高成長率ランキング

順位	社名	事業内容	成長率
1	HEROZ	人工知能を活用したゲームの開発・運営	1969%
2	アイアンドシー・クルーズ	太陽光発電などのマッチングサービス	1621%
3	アカツキ	スマートフォン向けサービスの企画開発	1070%
4	イグニス ※	スマートフォン向けアプリの企画・制作	980%
5	ホットココア	男性服の通販サイトの運営	588%

(注)トーマツまとめ。※は上場企業

監査法人トーマツは15日、日本の技術系企業を対象にした売上高成長率ランキング「デロイトトウシュ トーマツリ

ミテッド 日本テクノロジーズ Fast 50」を発表した。首位は人工知能技術を活用したゲームなどを開発するHEROZが目立った。

中小・ベンチャー

企業の過去3年間の売上高成長率をもとにランキングした。例えば、直近で2014年9月期を終えた企業の場合、12年9月期と比較する。ラン

「Fast 50」の企業を業種別にみると、ネット関連企業が52%を占めた。ソフトウェア・コンテンツ関連企業は26%、バイオ・製薬・医療機器は8%だった。

ランキングの集計は今回で12回目。「Fast 50」に入った50社の3年間の平均売上高成長率は281%だった。13年の前回ランキングの429%に比べると成長はやや鈍化している。ただ、今回は成長率100%未満の企業が38%と前回に比べて10%減少していることなどから、全体としては「成長率の高い企業は増えている」(トーマツ)と分析している。